

平成29年度 不祥事根絶委員会委員による校内研修への講師派遣

1 日置市立鶴丸小学校

(1) 期日 平成29年10月24日（火） 15:30～16:45

(2) 講師 大学院教授 久留一郎 委員長

- (3) 内容 学校における「危機事態」への「心理支援」をめぐって
- 対人援助職（感情労働職）の特徴，起こりやすいストレス症状
 - 教職員の反社会的行為の予防的対応と事後対応
 - 事件・事故による被害者の心理的状況
 - 心理面接と「人間観」の在り方 等

(4) 研修の様子

カウンセリングや学校現場での経験を交え，教職員の職業の特徴から起こるストレス症状やその対処法を具体的に説明していただいた。また，「気付き」のない学校側の対応が不祥事を誘発する例や事件・事故の二次被害の危険性なども紹介され，学校での児童，保護者，地域の方々との関わりのヒントになる内容であった。

(5) 職員の感想等

- ストレスのない職場づくりをしていくことで，心にゆとりが生まれ，サービスを守りながら生活できると強く感じた。
- 教師の対応次第で子どもが不登校になる可能性があり，気を付けなければならないと思った。子どもの心に寄り添った対応ができるように普段から心掛けていきたい。



2 県立鹿児島水産高等学校

(1) 期日 平成29年10月30日（月） 15:00～16:30

(2) 講師 臨床心理士 富田恵子委員

(3) 内容 ストレスマネジメントについて

- ストレスマネジメント概要
- アイスブレイク
- セルフコントロール（体験的演習）
- 人との距離感

(4) 研修の様子

講師自身の経験や体験的な演習を交え，職員も集中して研修を受けていた。研修後は積極的に質問も出され，本研修を学校現場での課題対応や教職員の不祥事根絶に生かしていきたいという気持ちが見受けられた。

(5) 職員の感想等

- 演習の中で，自分の気持ちの在り方一つによって物の感じ方や，他者への接し方，距離感が変わることを改めて感じた。

